

視聴覚教育

NO 67

発行月 11.1

発行 岡崎市AVL

編集 広報委員会

広報委員会

ビデオ作品二本が

全国コンクールで入選

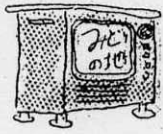
日本視聴覚協会・日本学校視聴覚連盟など主催の今年度全国自作視聴覚コンクールの小学校部門で、ライブラリー自作委員会が現職教育社会部の協力を得て製作したビデオ作品二本が入選した。表彰は、十一月一日、東京の国立教育会館で行われる。

入選した作品は、「夏まぶしい駒ヶ原」と「島のくらし」で、小学校三年生の社会科の教材として昨年一年がかりで製作したものである。

「夏まぶしい駒ヶ原」は弘前市、「島のくらし」は徳島での人の生活や産業のようすを、岡崎市の状態と比べながら編集してある。これらの作品は、すでにダビングされて、授業に役立っているが、今後大きく活用していただきたい。

学視連全国大会

豊橋にて開催目前!!



第三十二回学校視聴覚教育全国大会が、十一月六日(木)・七日(金)の二日間、わたって、豊橋市で開催される。六日は、高師幼稚園、松葉小学校、松山小学校、新川小学校、中部中学校、羽田中学校において、公開授業、研究発表、分科会が、視聴覚センターでは、公開学習、分科会が行われる。七日は、勤労福祉会館で全体会が行われる。一方、視聴覚センターにおいて、機材の展示も予定されている。

この大会へは、岡崎から各校一名以上、約七〇人の参加者が見込まれている。その中には、助言者として、泰梨小学校・浅井千代子校長、(中学校・技・家)、提案者として、矢作南小学校・大村寛教諭、(小学校・図工)美川中学校・長坂正延教諭、(中学校・美術)も含まれている。先生方の活躍を期待するとともに、本大会の成果を岡崎の視聴覚教育に反映したいものである。

サークル
 11月の活動
 と き・11月8日(土)6時~
 ところ・写真の店 あさひ
 なかみ・35ミリ1コマの生かし方
 (スライド利用)

開校百周年記念

VTR「山中学区を訪ねて」の製作

山中小 増沢 徹

本校では、百周年を記念して、新たに購入したVTRカセットを使用し、山中学区を訪ねてというVTRを製作した。

山中学区は、東海道が東西に横切り、古来交通の要衝であったため、数多くの文化財が残されている。反面、近年の急激な都市化の進展は学区を大きく変貌させている。従って、これらを記録したVTRの活用は、郷土をよく知る上で有効であると考えた。実際に撮影を始めると、機材は新機でも扱わず、我々は全くの素人であったため、色合わせを失敗して、何度も撮り直したり、充電を忘れてバッテリーを一本だめにする失敗などもあった。また、撮影したテープも編集するのが一苦労で、何度もライブラリのお世話になった。

こうして、およそ一ヶ月半をかけて何とか百周年記念式典に間にあわせることができた。ライブラリから借りた大型VTRワリーンに映像が映ったときは、今まで何回も見てきたにもかかわらず、喜びもひとしおであった。

AV情報

カセットビデオのテープは同方式の機種のみ通用

方式	テープ幅	メーカー
Uマチック	3/4インチ	ソニー、松下、ビクター
ベーターマックス	1/2インチ	ソニー他
Vコード	1/2インチ	東芝、三洋
VX	1/2インチ	松下
VHS	1/2インチ	ビクター他

自作VTR 68点応募

今年度の岡崎市自作VTR募集は、去る九月三十日今年度の応募締め切りが、六十八点の応募があった。

現在審査中であるが、入選者の表彰は、一二月九日、三島小学校の研究会表会で行う予定である。

教材費による16mm映画自主入荷

教材費による16ミリフィルムは、選定委員会の方々による選考作業が終わり、二本本のフィルムが近く入荷する予定。備品不足ができ次第、昨年同様、ブロックに分けて巡回映画を実施する。

